



ちか  
かいて  
とおい  
おの  
きたく  
かなた  
の。



そんなところに  
居ては概念礼装の  
貴方といえど  
風邪をひきますよ

ガウエイン卿

貴方が出ていくのが  
見えたもので  
つい追いかけて  
しまいました



今宵の星は  
貴方の輝きで  
より美しく  
見えますよ



つい先日までは  
吹雪で星も  
見れなかったのが  
嘘のようです



いえ…先程の  
ガウエイン卿の言葉に  
ときめいてしまった  
自分がおかしくて



なにか  
可笑しかった  
でしょうか？



そういった言葉は  
女性にだけ  
おかけしたほうが  
いいですよ

…!!



フッフ



わっ!

ゴ

オ

14

00



レオ!  
レオ!

風が強くなって  
きましたね

戻りましょう



あ...いえ...  
戻ったら  
暖かいミルクティを  
淹れましょう



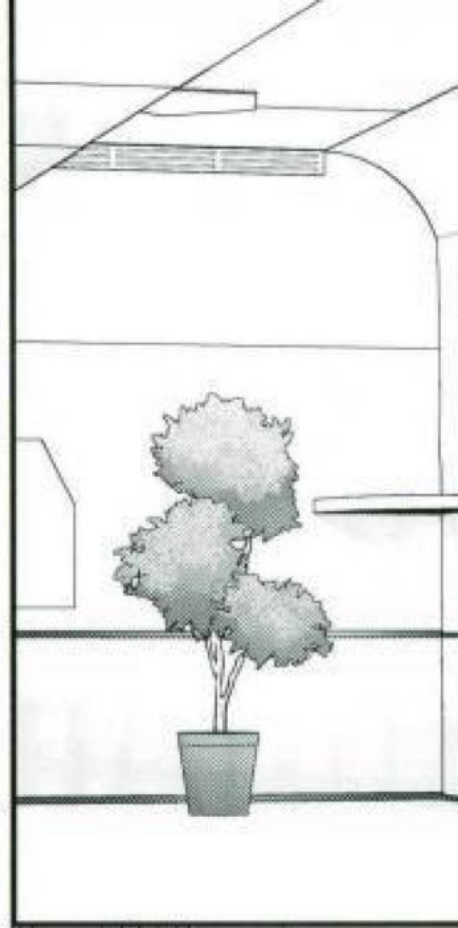
?



それは  
楽しみですね



どうかしましたか?





ガウエイン卿...

まだボクに  
王命が残って  
いるのなら...



飲んで頂くことは  
叶いませんでしたが...



さし一度...必死...

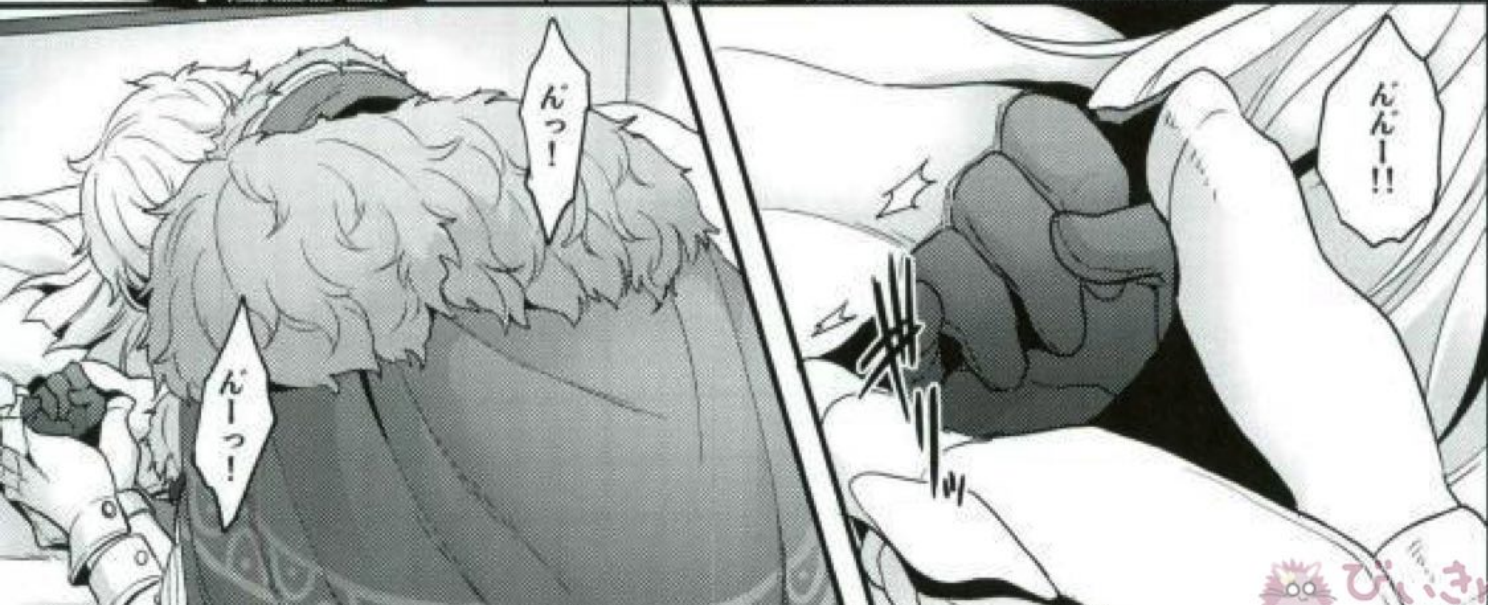
ガウエイン卿？



え...あつ  
申し訳ありません

今日のガウエイン卿は  
少し様子がおかしい  
ようです...













ちゃんと  
自慰はされて  
おりますか？

そん…なの…  
して…ません！

そうですか  
溜め込むのは  
よくありませんね



このガウエインが  
抜いて差し上げ  
ましょう

くあつ…



ガウエイン卿！  
こんなこと  
やめてください…！

ガウエインと  
お呼びくださいと  
申し上げましたが？

はーはー

はうっ!!

だやん





ガウエイン……!



果てる姿も  
愛らしいですよ  
我が君……



さあレオ…  
もっと深く  
愛し合いましょ



ん…  
ん…  
ん…



そんなもの  
入るわけが…

大丈夫ですよ

フ!!















私の王は貴方だけ

何度生まれ変わろうとも…  
たとえ記憶を失い  
マスターとサーヴァントの  
関係でなくなろうとも

私はあなたを  
愛しております

ガウエイン卿…

申し訳ございません…  
ずっと我慢していた  
もので…

（あじ  
おこた  
）  
パイッ  
どか

そっそれにしても  
今日のガウエイン卿は  
少し強引すぎます！



ああ  
それに関しては  
問題視しておりません  
でしたよ



ボクが  
ガウエイン卿のこと  
嫌いになったら  
どうするつもり  
だったんですか！



このガウエイン

レオの事は  
レオ以上に知って  
おりますから

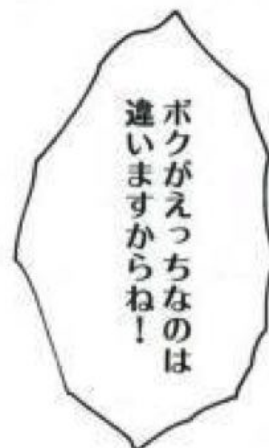


かあ

あああ



ハッハッハ  
どうでしょうかね



ボクがえっちなのは  
違いますからね!



SayonaraHornet